

2006 年度

科目名	対象学科・学年 文学部日文3回生 教育教福3回生 文学部英語3回生 文学部教福3回生 文学部文財3回生 文学部コミ3回生	担当者 保関 建典
肢体不自由児の指導		
授業テーマ 肢体不自由教育へのまなざし（主体的参画としての）		
授業の概要と目標 肢体不自由教育における障害への対応の変遷に学び、その独自性と教育内容・教育方法についての理解を深める		
評価方法 出席状況と随時課すレポートによる		
テキスト 随時プリント配布	著者	出版社
参考書 日本の肢体不自由教育 肢体不自由児の発達と指導	著者 村田茂 文部省	出版社 慶應義塾大学出版 日本肢体不自由児協会
授業スケジュール・内容		
1. 肢体不自由児との出会いⅠ	ケアリングとしての教育	
2. 肢体不自由児との出会いⅡ	「肢体不自由」とはなにか	
3. 草創期の肢体不自由教育	第二次世界大戦以前の肢体不自由教育・先達の業績	
4. 第二次世界大戦後の肢体不自由教育	大阪府を中心とする肢体不自由教育史	
5. 障害への対応の変遷	教育課程と教育方法の変遷	
6. 就学指導の変遷	就学猶予・免除の歴史（非義務制から義務制へ）	
7. 肢体不自由教育における教育課程Ⅰ	教育課程の独自性と普遍性	
8. 肢体不自由教育における教育課程Ⅱ	特別支援教育への転換	
9. 肢体不自由教育内容論	「自立活動」の周辺	
10. 肢体不自由教育方法論Ⅰ	教育形態の変遷と訪問教育・交流教育	
11. 肢体不自由教育方法論Ⅱ	具体的・実践的授業論と教科教育の可能性	
12. 重度重複障害教育Ⅰ	障害児観・子ども観の変遷	
13. 重度重複障害教育Ⅱ	「医療的ケア」の周辺	
14. 「個別の教育支援計画」	肢体不自由教育における可能性	
15. 「関係性」異論	肢体不自由児を受けとめるということとは「	